



みんなが笑顔でつながる・ぬくもりと輝きのまち調布

令和2年(2020年) 8/5  
No.1662

市報

# ちようふ

## CONTENTS(主な内容)

- 新型コロナウイルス感染症 感染防止の基本 .....3
- 第60回調布市民体育祭 参加者募集 .....8・9
- 第65回調布市民文化祭 参加者募集 .....10
- 映画のまち調布 シネマフェスティバル2021 .....13
- 調布市スーパープレミアム付商品券 .....16



発行：調布市（毎月5日・20日発行）所在地：〒182-8511 東京都調布市小島町 2-35-1  
編集：行政経営部広報課 市ホームページ：https://www.city.chofu.tokyo.jp/

☎042-481-7111

市報ちようふの配布に関する問い合わせは  
市報ちようふ配布コールセンター  
☎050-5357-9679へ

☎総合防災安全課☎481-7346



いつ起こるか  
分からない

# 災害に備えて



台風や集中豪雨などの影響を受けやすい時季を迎えるに当たり、新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた避難所開設訓練を実施しました。

今回は、この取り組みを紹介するとともに、市民の皆さんに避難所の状況を知っていただくために、訓練当日の様子を紹介します。

詳細は2面をご覧ください → → →

手をつなぐ樹 366



困難とは思えども

7月16日午前9時5分、本来であればこの時刻に深大寺から聖火リレーがスタートする予定だった。コースは武蔵境通りを南下したのち甲州街道を東に向かい、三鷹通りを経由したのちUターンして甲州街道旧道から調布駅前に至る経路。そして、そのあと聖火は調布飛行場から島嶼部に運ばれることになる。今のところコースには変更がない見込みであり、来年、コロナ禍を気にせずに沿道に多くの市民が集うことを期待したいものだ。

そして、24日はいよいよ待望のオリンピック開会式。開催されていけばどれほどの盛り上がりを見せたことだろうか。それを感じる、私はどうしても小学校6年生で迎えた前回大会1964（昭和39）年10月10日の開会式を思い起こしてしまう。まだ戦後20年足らず。古関裕而作曲のオリンピック・マーチにのって各国選手団が次々に入場してくるさまを見て、戦争で辛酸をなめた世代は感極まって涙されたという。私も、子ども心に鳥肌の立つような興奮の中で言いようのない誇らしさを感じたことを記憶している。

思えばこの半年余り、やむを得ぬことはいえ、屈託なく笑い合える場面が誰にとってもあまりに少なすぎた。あのラグビーW杯の熱狂を忘れてしまいうにもなるほどに。コロナ対策が劇的な進展を見せ、来年日本列島が、調布市が、再び歓喜の渦に包まれることを願わずにはいられない。

調布市友

友友 貴樹

